

回転かご付きケージ

シンプル＆堅牢な構成
PCを介した活動量の長期的なモニタリングも可能です



回転かごは、ネズミの自発的な運動活動を長時間測定するのに便利な機器です。概日リズム、運動機能、老化、エネルギーバランス、回復、痛みに関連した研究において、運動量を測定するために使用します。最近では、一般的なケージ内の活動と同様に、回転かごを用いた身体活動を連続して調査することが一般的になってきております (Pistilli et al. 2011) これにより、2つの方法を直接比較することができます。

本製品はマウスとラット向けの堅牢なモデルで、動物の活動を経時的に測定します。LCDカウンター付きモデルもあり、Windows PCと接続して、最大12個のかごから同時にデータを収集できます。

仕様

	マウス用 (1850, 1850-S)	ラット用 (1800, 1800-S)
素材	透明ポリカーボネート (ケージ)、ステンレス鋼 (ホイール)	
寸法 (ホイール)	内径23 cm, バー直径2 mm, バー間隔 7 mm	内径33 cm, バー直径2 mm, バー間隔 9 mm
寸法 (ケージ)	14(h)x20.7(w)x36.5(d)cm	21(h)x26.7(w)x48.2(d)cm
内寸 (ケージ内床、ホイール等を除く)	14,3(w)x30,2(d)cm	18(w)x38.7(d)cm
重量	5 kg	7 kg



カウンター付きケージの構成

型式	製品名
1800	ラット用回転ケージ (カウンター付)
1800-S	ラット用回転ケージ (カウンターなし)
1850	マウス用回転ケージ (カウンター付)
1850-S	マウス用回転ケージ (カウンターなし)
オプション	
52610-BUNDLE	マルチファンクションインターフェース (最大12ホイール、ソフトウェア付) ((1800-S, 1850-S用))
52651	カスタムアダプター・ケーブル